

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 726 号
2021年12月1日
発 行

アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畠町卯新田上28

各種金属 1年間の 価 格 の 比 較

編 集 部

波瀾の金属相場

アルミニウムはじめ、すべての金属価格がかつてない高騰で推移した年である。世界的な金融緩和、脱炭素、コロナ禍脱出による経済活動再開、物流のタイト化、中国の電力制約による供給制限がさらに拍車をかけ、中国シェアの高いマグネシウム、シリコン等が異常に乱高下し、波瀾の展開の年となった。

来年の見通し

ぶり返しの兆しを見せるコロナ禍の状況が、各國経済にどのような影響を与えるか。特に米中両国の金融・産業事情が大きく左右するだろう。今や世界の工場、供給国、需要国として存在感の大きな中国の動向からは目が離せない。「歴史決議」を採択した習近平氏の手腕が試される。金属相場の高止まりの傾向はある程度は免れないだろう。早々の正常化が望まれる。

	2020年11月	2021年11月	$\frac{21}{20}$ 比
①アルミニウム (99.7%新塊)	256,000	381,000	1.49
②ダイカスト用亜鉛	351,000	447,000	1.27
③電 気 銅 (建 値)	790,000	1,180,000	1.49
④電 气 鉛 (建 値)	257,100	318,000	1.24
⑤電 气 亜 鉛 (建 値)	340,000	418,000	1.23
⑥ 錫	2,225,000	5,174,000	2.33
⑦ニ ツ ケ ル	1,830,000	2,510,000	1.37
⑧鋼 材 (10mm異形棒)	71,000	101,000	1.42
⑨鋼 材 (冷延1.6mm鋼板)	84,000	145,000	1.73
⑩鋼スクラップ (H 2)	30,500	55,500	1.82
⑪アルミ・スクラップ (テンス)	61¢ /ポンド	95¢ /ポンド	1.56
⑫A 重 油 (S 1.0)	44.5	76.0	1.71
⑬ 金	6,208円/g	6,675円/g	1.08
⑭円／ドルレート	104.5円	115.4円	1.10

(単位: 特記なきものトン当たり円)

冬季休日 12月29日(水)から1月5日(水)まで

歳末一言



イノベーション

岡田正直

波瀾に満ちた一年が終えようとしている。コロナ禍、カーボンニュートラル、気候変動、SDGs、金融緩和、資源高、二極化、私達の生活に直結するキーワードの跋扈と日常生活が大きく変化と変容が、余儀なくとげた年でもありました。

2019年ノーベル化学賞を受賞された旭化成名誉フェロー、吉野彰さんは日本経済新聞の私の履歴書の中で、開発されたリチウムイオン電池の今日の発展はまったく予測できず”イノベーションの特徴は予測不可能な事が非連続に起きることだ。リチウムイオン電池がモバイル社会を導くとは当初想像できなかったように、未来は現在の延長線上では予測できない。”と述べています。先程述べたキーワードも明確に描けていないが、必ず方策が見つかると信じる。

アルミ二次合金業界を取り囲む環境の変化変容も激しく予測不能の年でした。環境に配慮した生産が求められ、イノベーションは私共に課された責務であります。大きな変化は日頃の小さな変化を見逃すことなく対応し心を碎くべし。アルミリサイクルを通じて需要家に期待される品質を提供し、厳しい環境下でも私共を信頼して原材料を供給して頂いた納入先及び関係者の皆様、そして全社員に感謝申し上げます。

最後に、來たる年が希望に満ちた新しい形での素晴らしい年となります様、心よりお祈り申し上げ歳末のご挨拶と致します。

(アスカ工業 専務取締役)



吉良氏生誕800年

鈴木孝敏

吉良といえば、「忠臣蔵」で悪役の吉良上野介を思い浮かべますが、当地西尾を鎌倉時代から戦国時代まで340年間統治していたのが吉良氏です。源頼家を出自とする清和源氏、足利一門の血統でした。室町幕府に仕え、さらに「御一家吉良殿」として将軍に跡継ぎがない場合の後継候補として存在していました。近年吉良氏に関する研究が進み吉良氏の実像が見えてくるにつれ吉良氏が存在しなければ室町幕府も江戸幕府も存在しなかったかもしれない、それほど歴史に影響力を与えた家でもありました。今年は吉良氏が西尾を統治して800年になります。遺徳をたたえ800年祭の行事が西尾市内で行われました。吉良家には、「吉良流礼法」が伝わり吉良家歴代が築いた作法と思想が綿々と伝え守られてきました。今日の西尾の文化、思想の源となっています。

新型コロナの影響が長引き、人々の生活や経済活動に甚大な影響が出ています。車メーカーは海外からの部品調達に困窮し生産調整を余儀なくされ、弊社も秋口より影響を受けました。需要の見通しはあるが生産出来ない歯がゆさ、閉塞感に包まれますが、来るべき挽回生産に備え西尾に拠点を置く一人として吉良流の教えを請い、この難局を乗り切りたいと思います。需要家の皆様のご期待に添えるべく一段とアスカ品質が「キラめく」よう磨きをかけてまいりますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

(アスカ工業 取締役)



年末に思う

永田 規雄

世の中の常識や習慣が全く変わってしまったコロナ禍の生活が、こんなに長引くとは思っていませんでした。非常に窮屈な思いでの生活もようやく出口が見えてきて、感染状況も落ち着いてきました。このまま終息して行くことを心から願います。

今年は若い人の活躍に心を動かされました。一番は野球の大谷翔平選手。彼の偉業に胸を熱くした人は多いのではないでしょうか。どんなに高い評価を受けても彼の良き謙虚な姿勢には頭が下がります。疲れていてもファンの子供達に丁寧に応え、笑顔で接し、夢を与える。グラウンドに落ちているゴミを当たり前の様に拾う姿は印象的で心に染みました。「謙虚な姿勢、気持ちの良い礼儀作法」我々も心掛けていきたいと思います。

さて、世の中は環境問題に関心が集まります。特に温室効果ガスによる気温の上昇、異常気象による災害・農業被害や動植物の生態系の変化による食糧不足など多くの脅威が予想されます。この危機を乗り切るには企業の積極的な貢献が必要不可欠です。

微力ではありますが「地球に優しいリサイクル社会を推進する企業」として、SDGsと真摯に向き合い、行動して参りますので一層のご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

本年もお世話になりました取引先の皆様、心より感謝とお礼を申し上げます。

(アスカ工業 取締役)

工場見学

11月4日、西尾市立中畠小学校5年生（生徒8名、引率2名）が社会科学習で来訪されました。

目的は「校区にある工場を見学して、愛知の工業生産が発展している秘密を探り、その魅力に気付き、発信したいと思えるよう各企業の繋がりを学ぼう。」です。

工場見学では、溶解炉の大型バーナーの火炎や、リフトを使った溶解作業を見て「オーッ」と驚きの声が上がりました。原料のスクラップが、車の部品や台所器具、道路標識と身の回りにあるアルミ製品が多いことに感心していました。

アルミ缶リサイクルのビデオを見たり、永田生産部長によるリサイクルの話を聞いて活発な質疑応答がされ、皆さんリサイクルの重要性を改めて認識する時間となりました。



防災訓練

津波防災の日（11月5日）を中心として、西尾市内の家庭、自主防災会、保育園・学校、事務所など一斉に防災行動を展開する「17万市民まるごと防災訓練」が実施されました。

当社では、11月12日に全員参加の防災訓練を行いました。松川剛士防火管理者の指示により、非常時の避難行動と点呼で安全確保を確認しました。

（写真右）



社内情報

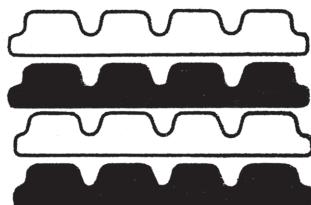
- ◎11月17日一般社団法人日本アルミニウム合金協会で理事会と経産省金属課との懇談会が開かれました。経産省より中国の電力不足に関する状況及びエネルギー消費の目標に関する報告、COP26の結果概要が説明されました。
- ◎「商売繁盛・交通安全祈願会」は来春も皆様の安全を考えて一同に会しての催しは中止とさせていただきます。

編集後記

- 中国の発電所稼働低迷、電力供給制限が省によってはやや緩和されたとの情報が伝わってきました。
- 石油備蓄の放出は、本来、口先だけで行う政策かと。影響が楽しみです。
- 全国のアスカニュースご愛読の皆様に1年間のご愛読とご支援を感謝申し上げます。
- 皆様お揃いで良い年をお迎えいただきますようお祈り申し上げます。

アルミ缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不充分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001認証取得 (KHK-ISO CENTER)

アスカ工業株式会社

Tel 444-0303
愛知県西尾市中畠町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500㈹
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>